

各位

株式会社 新生銀行  
(コード番号: 8303)

**未来のリーダーを目指す学生たちが英語で競い合うクイズ・イベント  
新生銀行、「Japan College Bowl Quiz Competition 2008」をウォール・ストリート・ジャーナル・アジアと共催  
- 知花くららさん、ポビー・バレンタインさんも会場で応援 -**

当行は、2008年11月15日(土)、当行本店において、文部科学省の後援の下、ウォール・ストリート・ジャーナル・アジアと共同で、「Japan College Bowl Quiz Competition 2008」を開催いたします。College Bowlは、同紙の“ジャパン・フューチャー・リーダーシップ・プログラム”の一環として開催するもので、日本の8大学から参加する学生たちが、ビジネス、金融、時事問題に関し出題される難問に、すべて英語で答え互いの知識を競い合うものです。開催当日は、知花くらら(2006年ミス・ユニバース日本代表)、ポビー・バレンタイン(千葉ロッテマリーンズ監督)、チャールズ・ダンカン(コンチネンタル航空日本支社長)の各氏が、優勝チームに賞品(コンチネンタル航空、セイコーインスツル株式会社、ロゼッタストーン・ジャパン株式会社)の各社より提供)を授与いたします。

この「Japan College Bowl Quiz Competition 2008」は、当行がウォール・ストリート・ジャーナル・アジアと共催する1年間の教育プログラムとして取り組む、“ジャパン・フューチャー・リーダーシップ・プログラム”のハイライトを飾るものです。2008年3月にスタートしたこのプログラムは、日本の大学でビジネスや金融を学ぶ学生2,000人に対し、質の高い報道と数々の受賞歴で知られるウォール・ストリート・ジャーナル・アジアと、実際のビジネスに携わる当行のものの見方を結集した学習の機会を提供しています。参加学生には、毎日、ウォール・ストリート・ジャーナル・アジアを届け、英和辞典とビジネス英語のe-ラーニングコースも無料で提供しています。

当行チーフ・ラーニング・オフィサーの、トム・ペダーセンは次のように述べています。「次世代の日本人に対する、英語のファイナンシャル・リテラシー向上支援で、アジアで最も信頼されている英語のビジネス・ニュース源のひとつであるウォール・ストリート・ジャーナル・アジアと協力できることを、誇りに思っています。現在世界の市場で起こっている激動は、グローバルな視点で金融に関する事象を理解することが極めて重要であることを示しています。このCollege Bowlは、学生たちに自分たちがこのプログラムを通じて学習の成果を試す素晴らしい機会となるでしょう。」

当行は、戦略的社会貢献活動の一環として、ジャパン・フューチャー・リーダーシップ・プログラムへの協賛を行っています。当行の戦略的社会貢献活動は、さまざまなステークホルダーと連携をし持続可能なイニシアティブを支援することにより、環境・社会・ガバナンス(ESG)に関する課題への意識を向上させ、解決策を見出すことを目標としています。

当行は、日本でグローバル志向の未来のリーダーたちを育成し、英語のファイナンシャル・リテラシーを促進することは、こうした目的を達成する上で有益であると考えています。当行は、チーフ・ラーニング・オフィサーを任命した初の国内銀行として、行内のみならず、地域社会貢献の一環としても教育の促進に取り組んでいます。当行では、人気の高い学生インターンシップ・プログラムを実施しているほか、アメリカ人学部生の日本留学資金を募る日米交流財団や、さまざまな教育機関のイベントのために当行を会場として提供することにより、これらの機関を後援しています。

## 「Japan College Bowl Quiz Competition 2008」の詳細

<b>開催日</b>	2008年11月15日(土)
<b>時間</b>	13:30 - 16:30 (13:00 開場)
<b>会場</b>	東京都千代田区内幸町2 - 1 - 8 新生銀行本店1階 新生ホール
<b>参加大学</b>	一橋大学、国際基督教大学、慶應義塾大学、明治大学、立教大学、上智大学、東京大学、早稲田大学
<b>賞品提供</b>	コンチネンタル航空、ロゼッタストーン・ジャパン株式会社、セイコーインスツル株式会社

当行はこの「Japan College Bowl Quiz Competition 2008」の報道取材を歓迎いたします。

このイベントの取材を希望される報道機関の方は、**2008年11月13日**までに、下記の新生銀行広報部までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

以 上